

ジフチン-アンモニアリガーゼ

Cat. No. EXWM-5717

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 このアミダーゼは、翻訳伸長因子EF2のL-ヒスチジン残基をジフチアミドに置換する最後のステップを触媒します。この因子はすべての古細菌および真核生物に存在しますが、真正細菌には存在せず、ジフテリア毒素や腸菌外毒素Aなどの細菌毒素の標的となります（EC 2.4.2.36、NAD⁺-ジフチアミドADP-リボシルトランスフェラーゼを参照）。酵素の基質であるジフチンは、EC 2.1.1.98、ジフチン合成酵素によって生成されます。

別名 ジフタミド合成酵素; ジフタミド合成酵素; DPH6 (遺伝子名); ATPBD4 (遺伝子名); ジフタミン:アンモニアリガーゼ (AMP形成)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 6.3.1.14

CAS登録番号 114514-33-9

反応 $\text{ATP} + \text{ディフチン} - [\text{翻訳伸長因子2}] + \text{NH}_3 = \text{AMP} + \text{二リン酸} + \text{ディフタミド} - [\text{翻訳伸長因子2}]$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C ~ -80 °C で保管してください。